

(株)アサノ大成基礎エンジニアリング東北支社 野口 直人

本稿は平成26年度10月24日～10月25日に掛けて開催された地質技術者セミナーの参加報告である。本セミナーは、以前は「若手技術者セミナー」として開催されていたが若手不足として名称変更された二回目の開催である。しかし本年度は私を含め多くの若手が参加されていた。1日目は話題提供として、先輩技術者の方による業務の紹介と意見交流会、2日目はグループディスカッションが行われた。

以下に簡単ではあるが参加した感想を記述する。

1. 話題提供

午後から地質技術者セミナーは開催され、まず先輩技術者の方々による業務の紹介が行われた。内容としては除染業務や弾性波、レーダー探査などがあり、普段私が行っている業務とは違う話であったのと、また勉強不足のため理解できる部分が少なかったが最前線で活躍する先輩方のお話を聞くことで、いつか私も同様の業務をこなせるようにならなくては、と思えた。

2. 意見交流会

夜には意見交流会という名の懇親会が行われた。私が座った席の隣が新田委員長であり、大変恐縮であったが滅多にない機会

であり、色々なお話をさせて頂いた。

意見交流会は2時間程度で終り、その後二次会が開催された。二次会では同業他社の若手技術者の方々と交流ができ、普段交流のない同年代の方との横の繋がりを持たせてとても良い機会であった。

3. グループディスカッション

2日目のグループディスカッションでは2グループに分かれ議論を行い、最後に内容をまとめ発表を行った。私が参加したグループは私を含め若手が多く、現場で困ったことや悩み、失敗談などを中心とした討論が行われ、同じような悩みを皆持っていることが分かった。同席していた先輩技術者の方々からはその場ではどのような判断をすればよいのか、実際に似たような状況の体験談などの話も頂け、今後同様の場面に出会った場合の判断材料になった。

今回のセミナーでは先輩の方々のお話を聞いたことはもちろんだが、今回は多くの若手社員が参加しており普段聞くことのない同業他社の若手技術者の業務などを聞くことができたのがいい刺激となったと感じた。今後も多くの若手技術者の参加することがお互いの成長の糧になると思います。